

農業委員会委員選挙

投票日・7月12日(日)
午前7時～午後6時

告示日・7月5日(日)

立候補届出日・7月5日(日)

午前8時30分～午後5時

届出場所・選挙管理委員会事務局

選挙区及び定数

| 選挙区名 | 地区名 | 定数 |
|-----------|---------------|----------------|
| 第一 | 大館、長木、 下川沿 | 6 ^人 |
| 第二 | 釈迦内、花矢 | 5 |
| 第三 | 真中、二井田 | 4 |
| 第四 | 上川沿、十二所 | 5 |
| 委員定数合計20人 | | |

※詳しくは、市選挙管理委員会事務局へお問い合わせください。

☎49～3111内線297



佐々木 助役



丸屋 助役

助役に丸屋剛氏の任期が七月二十三日で満了するため、市を取り巻く厳しい情勢に対処するために二人の助役人事案件、収入役

助役・収入役・監査委員などを選任



萩野 収入役

監査委員(知識経験を有する者)の越前啓一氏(五十五歳・大町)の任期が六月二十一日で満了したので、その後任人事案件も議決され、同氏が再任されました。

監査委員に越前啓一氏を再任

佐々木弘尚氏の後任人事案件が今定例会に提案されました。その結果、助役には丸屋剛氏(五十六歳・南ヶ丘)と佐々木弘尚氏(収入役、六十四歳・葛原)、収入役には萩野三宏氏(財政課長、五十五歳・部垂町)が選任されました。

☎49 3111内線243へ。詳しくは、市保険年金課国保係

「市税条例」の一部改正条例が議決されました。これは、地方税法の一部が改正されたことにより、市税条例も改正されたもので、国民健康保険税の最高限度額(一世帯当たりの最高限度額)がこれまでの三十七万円から三十九万円に引き上げられることになりました。また、前年度の収入が一定基準以下の世帯に対して、国民健康保険税を一部減額していますが、その減額基準の金額と減額する金額が引き上げられました。

国民健康保険税の一部改正

人権擁護委員の芳賀忠美氏(七十一歳・比内前田)、粕田豊美氏(六十五歳・上代野)、蛇川了子氏(六十二歳・櫃崎)の任期が六月十四日で満了したので、その後任の委員を推薦する案件が提出され、三氏が推薦されました。

人権擁護委員候補者に三氏を推薦

固定資産評価審査委員会委員の伊藤清治氏の任期が六月三十日で満了するので、その後任人事案件も提出され、武田正直氏(六十四歳・東台)が選任されました。

固定資産評価委員に武田正直氏を選任

行政報告

市議会6月定例会が招集された6月8日、島山市長が行政報告をしました。その中から主なものをお伝えします。

◆稲の生育状況と

水田農業確立対策について

今年は連続的な低温で、苗の活着が遅れたことから、発根数、根長ともに少なく、分けつ葉数もやや遅れている状態ですので、初期生育の促進と茎数確保のため今後も水管理の徹底と、適正な除草剤の散布、追肥の施し方等を中心に基本技術の徹底を指導し、生育の回復に努めたいと思います。

水田農業確立対策については、転作農家から転作実施計画書の提出をお願いし、6月15日から関係各機関の協力を得て現地確認をする予定になっています。

◆企業誘致について

①オオダテ・ファッション株式会社は、6月15日竣工予定で、65人の採用が内定しています。②株式会社秋北ジーンズは、7月下旬竣工予定で、90人の採用が決定しています。③同和レア・アース株式会社は、来年4月の操業を目指して諸準備

を進めており、15人で操業開始の見込みです。④同和クリーンテックス株式会社は、許認可事務等諸準備を行っており、操業は来年4月に15人で始める予定です。⑤日本医工株式会社では、大館工業団地の隣接地に製薬工場の新設を予定しています。着工は7月で、操業開始は来年4月の計画です。これにより、新たに100人前後の雇用が見込まれます。

◆大館共同福祉施設の竣工について

中小企業に働く方々の福利厚生施設として「大館共同福祉施設」が完成し、5月22日竣工式が行われました。大館商工会議所に管理運営を委託し、6月1日から利用開始されています。

◆映画「ハチ公物語」の上映並びに

八チ公銅像再建について
映画「ハチ公物語」は4月28日全撮影

を終了し、全国上映8月8日に先駆けて7月11日から当市でロードショーが決定しています。

ハチ公銅像再建については、6月2日開かれたハチ公銅像再建の会総会で、大館駅前に9月上旬竣工を目指して募金活動を進めることが決定されました。

◆東北縦貫道小坂ICについて

県から建設大臣に提出していました小坂ICと主要地方道大館十和田湖線を連結する「連結許可申請」が4月30日付で認可され、同日付で建設大臣から日本道路公団に対して、小坂IC増設の施行命令が下されました。

◆61年度各会計の決算見込み

一般会計は、歳入総額158億6,000万円、歳出総額152億6,242万円となりますが、62年度への繰越財源3,676万円を差し引くと、5億6,082万円が翌年度繰越額となる見込みです。

企業会計の収益的収支の決算額では、水道事業の当年度純利益2,461万円となる見込みです。また病院会計の決算額は、6,816万円の純利益となる見込みです。

「防災の大役 あなたが主役」

— 消火器や器具を備えて初期消火に役立てよう —